

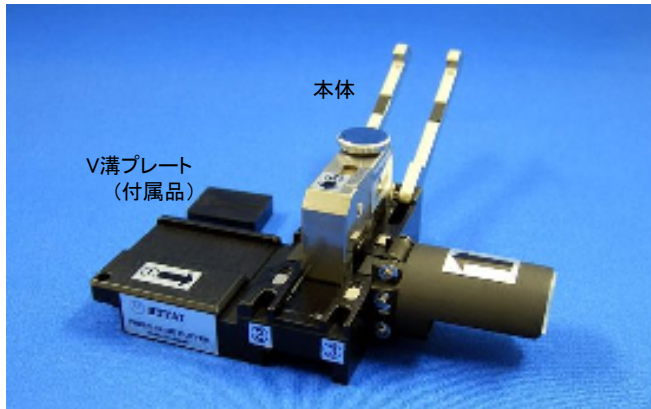
光工事者 ひとり1個の 必携ツール

光ファイバスライドカッタ

簡易なスライド操作により石英系単心光ファイバの鏡面切断を実現

特長

屋外やビル内・宅内での融着接続、メカニカルスプライス、簡易コネクタ接続を実施する際の単心光ファイバ切断作業でその威力を発揮！



品番：FSCB125-10L

製品構成

1. スライドカッタ本体
2. V溝プレート(付属品)

寸法：W100mm×H40mm×D60mm

重さ：170g

材質：超鋼合金(刃)

簡易な操作：

- ・V溝プレート(付属品)を使用し、スライド操作で外径0.125mmの石英系単心光ファイバを鏡面切断
- ・従来の心線ホルダ(融着機等の付属品)も使用可能
- ・ローラ回転で光ファイバくずを回収ボックスに収納

低コスト：

- ・従来品の半分以下の価格
- ・使用可能回数は10,000回

汎用性：

- ・小型、軽量で屋外現場への携帯や使用に最適
- ・架空作業での落下防止ストラップ付け可能



1,000回切断後の端面



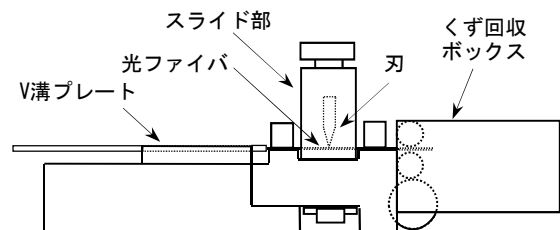
10,000回切断後の端面

操作方法

1. 心線の端末被覆を約30mm除去して光ファイバを露出させる。
2. V溝プレート使用の場合：
V溝プレートをホルダ設置部に載せ、心線被覆部をV溝上、光ファイバをゴムパッド部上面に置く。

心線ホルダ(融着機等の付属品)使用の場合：
心線被覆部をホルダで挟み込み、ホルダを設置部、光ファイバをゴムパッド部上面に置く。

※このとき、ゴムパッド部に心線被覆部が載らないように注意する。
3. 2つのクランプ部を倒し、光ファイバを把持する。
4. スライド部を手前にスライドさせることで、刃で光ファイバ表面に初期傷を付け、押上げ棒で引張り力を加え、光ファイバを鏡面切断する。
5. くず回収ボックスのローラを回転させることで、光ファイバくずを回収ボックスに収納する。



※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

●お問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社

ネットワークシステム事業本部

システム応用ビジネスユニット

〒305-0805 茨城県つくば市花畑1-7-1

NTTアクセスサービスシステム研究所内

TEL:029-852-1976 FAX:029-852-2154

<http://www.ntt-at.co.jp/>

価格

オープン価格